



# 地域おこし協力隊、教育魅力化コーディネーターが着任しました

5月12日、新たに着任した起業型地域おこし協力隊、教育魅力化コーディネーターに委嘱状が交付されました。それぞれから新天地釜石での決意が語られると、野田市長から「誰も通ったことがない道を切り拓き、生きがいややりがいを見出してほしい。可能な限り後押ししていく」とエールが送られました。



地域おこし協力隊への交付式



教育魅力化コーディネーターへの交付式



## 佐藤 薫さん／起業型地域おこし協力隊

関東圏で就転職する中で、東北方面で仕事をしたいと思っていましたが、仕事の種類が少ないことや雇用の面での都市部と地方の差に気がきました。仕事や雇用をもっと地方で選べるようにしたいという思いがあります。地域の人の力を借りながら釜石に良い芽が出るような種まきをしたいです。



## 伊藤詩恩さん／起業型地域おこし協力隊

全国には素晴らしいまちおこしの事例がたくさんありますが、継続し、面白くしていくには個々の熱量が必要です。自分の世代ならではの時代感覚のつかみ方や、おもしろいことへの感覚はまちづくりというテーマの中で大事だと思っています。地域やまちに還元できる取り組みをしていきたいです。



## 恒屋梢海さん／教育魅力化コーディネーター

学習塾の仕事に携わる中で、子どもにやらせるだけでなく、子どもとともに学び、ともに成長できるフィールドを作りたいと思っていました。今回、釜石でチャレンジできることとなり、感謝しています。

活動内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>都市部と地方との雇用、仕事の格差解消</li> <li>遠隔地でも業務可能な都市部の仕事（クラウドワーク）を地方で実施可能にするために、都市部の仕事の切り出し、環境の整備を図る</li> <li>地域人材のスキル支援をしながら、地域人材が「自分らしく地元で働く」ことができる選択肢を増やす</li> </ul>

活動内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>文化、エンターテインメントなどの交流が生まれる場所（現状では古本屋を想定）を仲見世通りに開設</li> <li>仲見世通りのエリア価値の向上を図るため、釜石の人の活躍の機会を創出できるイベントを企画、実施</li> <li>都市と地方の持続的なつながりを生むコミュニティをデザイン、創出し、多様な人材が還流するエリアにしていく</li> </ul>

活動内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生が地域資源を活用した探究活動を行い、地域の魅力を再発見し、より深い学びを得られるように学生と地域の架け橋の役割を担う</li> <li>釜石高校の取り組みをホームページやSNSにて発信する</li> <li>高校生のキャリア構築支援事業「釜石コンパス」の事務局として、高校生が自分の進路や将来を主体性を持って選択できる機会を作る</li> </ul>

問い合わせ 市総合政策課 オープンシティ推進室 ☎27-8463

## 令和2年度「危険物安全週間」 6月7日(日)～6月13日(土)



危険物取扱者は、免状の書き換え、保安講習について確認しましょう。

### 標語

「訓練で 確かな信頼 積み重ね」

問い合わせ  
釜石大槌地区行政事務組合 消防本部  
消防課 ☎22-1642

## 6月は環境月間です

～読書から考えよう ゆたかな環境が続く未来～

環境のことを学び、考えるきっかけとして、環境に関連する図書を読んでみませんか？また、テレビ・ゲーム・パソコンなどを消して読書や読み聞かせに取り組むことで、電気使用量が低減し、地球温暖化の主な要因となっている二酸化炭素の排出量を削減することができます。

問い合わせ 市生活環境課 環境保全係 ☎27-8453



出典：環境省



出典：(公社)日本水道協会

## 第62回「水道週間」

6月1日(月)から6月7日(日)

### スローガン「飲み水を 未来につなごう ぼくたちで」

水道週間は、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取り組みについて皆さんの理解を得ることを目的として毎年行われています。ぜひ、この機会に水を大切に使うことを意識してみましょう。

問い合わせ 水道事業所 総務係 ☎23-5881